

研究課題名	橈骨遠位端骨折に合併する橈骨骨幹部骨折が術後合併症の発生に与える影響について
実施責任者	所属・職名： 整形外科 部長
	氏名： 藤原 祐樹
研究の概要	<p>橈骨遠位端骨折は手術の成績が比較的良い骨折といわれていますが、一方、骨折が橈骨骨幹部、橈骨の真ん中の方まで及んでいる場合には、腱断裂や手関節の回内外制限など、様々な合併症が発生する可能性があります。本研究では橈骨遠位端骨折のみの骨折を受傷した患者さんと骨幹部に及ぶ骨折を受傷した患者さんでは、術後成績がどのように異なるのかを比べようと思っています。</p>
対象となる個人情報	<p>年齢、性別、既往歴、治療方法、術前術後のレントゲン画像、発生した合併症などがその研究となりますが、患者さんに対し研究のためだけに追加で余分な検査を行ったりすることはありません。</p>
実施の期間	西暦 2009年 4月 1日より
	西暦 2021年 3月 31日まで
研究対象	<p>当院で橈骨遠位端骨折に対して手術治療およびリハビリを行った患者さんが対象となります。</p>